



平成 30 年 12 月 17 日

各 位

会 社 名 デリカフーズホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 大崎 善保
(コード番号 3392 東証第一部)
問合せ先 経理財務統括室長 中島 実哉
(TEL. 03-3858-1037)

当社連結子会社の埼玉F Sセンター業務開始に関するお知らせ

当社連結子会社であるデリカフーズ株式会社(取締役社長：小林憲司、本社：東京都足立区)は、平成 30 年 4 月 11 日に「当社連結子会社の埼玉F Sセンター開設に関するお知らせ」でお知らせいたしました件につき、このたび埼玉F Sセンターの業務開始日が決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 埼玉F Sセンター開設の経緯と目的

当社グループは、平成29年2月に公表した第三次中期経営計画「Next Change 2020(次なる変化)」に基づき、「経営基盤の改革」、「成長基盤の構築」、「研究開発部門の強化」を基本方針に掲げ、更なる成長戦略を推し進めております。「成長基盤の構築」施策の一環として、今回新たに開設する埼玉F Sセンターは、仕分けや配送といった従来の物流センター機能に加え、各種野菜の天災・端境期対策として4つの温度帯別の貯蔵機能を有するとともに、発注支援・入荷検品・在庫管理のそれぞれが連動した最新の省人化・自動化システムを導入した次世代型の青果物流通拠点となっております。

2. 埼玉F Sセンターの概要

名 称：デリカフーズ株式会社 埼玉F Sセンター
所 在 地：埼玉県八潮市
建 物：地上4階建、延べ床面積3,748 m²
投 資 額：13億円
業務開始日：平成31年1月9日

3. 埼玉F Sセンターの主な機能

- (1) 最新の在庫管理システムを導入した東日本エリアの貯蔵流通拠点
- (2) 当社グループ最大級となる350パレット収容の温度別貯蔵機能
- (3) 省人化・システム化した立体自動倉庫により管理コスト及び作業コストを低減
- (4) スーパーコールドチェーン(4℃)対応の仕分けセンター
- (5) 当社物流連結子会社エフエスロジスティクス株式会社の全国幹線網のインフラ拠点

4. 業績への影響について

本センター開設に伴う当期連結業績(平成31年3月期)に与える影響は、平成30年5月11日に公表した連結業績予想(平成30年4月～平成31年3月)に織り込み済みであります。今後、業績に重要な影響を与える事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上